

「エジプト王の前に」

2025.6.25
聖書に学ぶ 15
創世記 41 : 1～46

これは、確かに人間の計画したことではなく、神のご計画の時であると、実感したことがありますか。

目に見えない神は、目に見える人を通してご自分計画を進めて行かれます。
ヨセフの物語は、その事を鮮明に現しています。

今日の学びの要点

私たちが自分で握っているものを手放し、神様に全面降伏するとき、神様の計画は動き出します。

私たちもヨセフのように神に信任される者にされ、神のみこころを知らせて頂き、神の共同の奉仕者にさせて頂きましょう。

I、王の前に出るヨセフ (創世記 41:1～13)

1、献酌官長はヨセフのことを思い出しました。それは何年後の何が起きたときでしたか。 (創世記 41:9)

2、ファラオが夢を見るまでの2年間を、ヨセフは牢獄でどのような思いで過ごしていたと思いますか。

①献酌官長が夢の通り王の側に戻って仕え、三日後に料理官長が木につるされて殺された後、ヨセフは毎日どのように思ったでしょうか。 (創世記 40:22～23)

- ・1年が過ぎる頃、2年が終わろうとする頃は、どうでしょうか。
- ・彼は諦めたのでしょうか。
- ・神様に物事をゆだねるとは、どういう心の変化をいうのでしょうか。

②ヨセフの希望が消え、自分の思いに死んだとき、神の時が来ました。
これは何を意味しているのでしょうか。

(詩篇 37:5、1ペテロ 5:7)

3、献酌官長のヨセフについての話を聞いて、ファラオはすぐに信じたようです。どうしてなのでしょう。（創世記 41:9～15）

- ①神様がファラオに夢を見させられました。さらに、ファラオの心が騒いで、その意味を知りたいと強く願うように導かれました。
- ②エジプトの全ての知者たちは、ファラオの夢を解き明かせなかった。
- ③献酌官長が実際に体験した。ヨセフが夢の解き明かして言ったことがその通りになった。（ヘブル 10:35～38）

Ⅱ、王の夢の解き明かしと進言

（創世記 41:16～46）

1、ファラオの前に出たヨセフの心の変化を見ましょう。

- ①夢の解き明かし… 「私ではありません。」（創世記 41:16）
- ②ヨセフはファラオから夢の話を聞く前に、それが悪い夢でないことをどうして知っていたのでしょうか。（Iコリント 2:16）
 - ・神様は、今日も、聖霊によってご自分の思いや計画を知らせられ、また、人の人格を神に似るものに変えてくださいます。

2、ヨセフは7年の大豊作と、7年の大飢饉を夢から解き明かした後、この大飢饉に対処するように提案しています。（創世記 41:33～44）

- ①ヨセフの知恵ある提案は、エジプトのナンバー2になりたいという野心からではありませんでした。（創世記 41:37～40、ローマ 12:2）
- ②ファラオはヨセフをエジプトのナンバー2に任命しましたが、何をもって表しましたか。（創世記 41:40～44）